

保育おおさか

No. 458

平成 25 年 10 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54

TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426

http://www.ans.co.jp/u/osakahtoiku/

保育海外研修フランス・パリ

子どもの可能性を信じる

— おおらかな愛情をもって子どもたちに向き合う —



8月29日から9月3日、6日間の行程でフランスのパリを訪ね、32保育園から41人が参加しました。現地施設「Residence de l'Abbaye」を視察しました。

パリの市街地から車で1時間ほどの町、サンモールデフォッセ。おしゃれな石畳が印象的な閑静な住宅地に視察施設「Residence de l'Abbaye」がありました。600年前の修道院の遺跡に隣接する人口6万人のこの町には、15の保育所と5つの高齢者施設があります。

コンセプトは「オープン・アットホーム」

視察施設は1969年に設立された公立の高齢者施設に併設した保育所。高齢者が閉ざされた世界だけで生活することを防ぐため、保育所が13年前に併設されました。施設には205人の高齢者が入居。平均年齢は86歳です。廊下には日差しが入り、いたる所に絵画や観葉植物がさりげなく飾られ、あたたかい雰囲気です。コンセプトは「オープン」と「アットホーム」。職員のユニフォームはあり

ません。一人ひとりの郵便受けもある居住空間に作り付けの家具はなく、高齢者自身が気に入ったものを揃えます。保育所の子どもたちや地域の人たちとの交流も日常的に行われているため、お会いした入居者の表情は穏やかで優しく、いきいきとしています。

自然な関わりあい

高齢者施設にあるアトリエで粘土やお絵描き、体操の部屋でダンスと一緒に楽しめ、昼食やおやつも施設内のレストランで一緒に食べるなど、日々の生活の中で交流しています。シアター、美容院、ブティック、ヨガや絵画の文化教室などは地域にも開放され、高齢者にも子どもにも、地域に對してもオープンな環境です。



高齢者とも交流できるレストラン



(2面へ続く)

様に、交流を好まない高齢者の方には強制しないなどの配慮もされています。高齢者の生活の中に子どもたちが自然に加わり、子どもの遊びの中に高齢者が自然に関わるなど、世代間交流のメリットを感じます。かつては日本でも、一つの家に祖父母と両親、子どもが一緒に生活し、意識せずとも自然と世代間交流ができていました。核家族が当たり前の現代では難しいものの、保育所がその仲立ちをできるのではないかと改めて感じました。



2020東京五輪が決まった。既に別のテーマで原稿を書き終えていたが、やはりこの喜びを「ねごと」

で伝えたい訳にはいかず、締め切りを過ぎて差し替えていたのだ。とにかく、久しぶりというよりも、私の人生で初めての高揚感を覚えた。

アラフォーの私は、阪神淡路大震災の大学受験を乗り越え、氷河期の就職難を経て不景氣の中、勤務先の不祥事も相まって、将来に夢と希望を抱くことも無く、惰性の日々を送っていた。

縁あってこの業界に入り、預かる園児たちへ夢を語ることもできずに、東日本大震災が発生。隣国からの領土・内政・歴史干渉盛んなる中、陰々滅々たる様相を来してきた。

絶望・虚無・不信感が渦巻く中、飛び込んできた朗報である。安倍首相のフェイスブックから未明に届いたその知らせは、まさに夜明けとともに光を放った。

聖徳太子曰く「日出処天子」の精神を思い起こさせた。さあ、これからは夢を語ろう。希望を持とう。(高屋保育園M・N)

(1面より)

フランスの保育

フランスでは、0歳〜3歳までが保育所、3歳以上は幼稚園に通所します。一般的な保育所の定員は60人、保育時間は7時から19時です。

視察施設では、小規模の保育所とアルト(一時託児所)を運営。保育所は生後18カ月〜3歳対象、定員15〜25人で、現在14人が通所。保育時間は8時15分〜17時45分。施設長1人・保育士4人が、保育園児8人・アルト利用者6人を保育しています。



かわいく飾りつけられたエントランス

小学校は月火木金の4日制で、保育所も同様です。両親が仕事の水曜日は祖母やベビーシッターに預けるのが習慣ですが、生活リズムを整えるため、水曜・土曜も授業を行う学校も徐々に増えています。



明るい保育室

保育施設

夏1カ月のバカンスの中、2人の子どもがいました。保育室は、「遊び」「トイレ」「お昼寝」のゾーンに分かれています。

保育室には、子どもたちのグッズを入れる布製のポケットが並んでいます。

アルトは、日本でいう一時保育のようなものです。1日の定員約6人、週2回半日保育を利用します。利用者は家で養育できる環境ですが、他児との関わりを目的に通所しています。

天窓がある保育室の中は明るく、壁一面がガラス窓。ままごとをする子、リラックスして本を読む子、小さな滑り台で体を動かす子など、コーナーごとに自由に遊ぶことができます。床一面にマットが敷かれ、小さい子でも遊びやすい環境です。天井にかわいいライト付のモビールが配置された

お昼寝用のゾーンには、ベッドやソファアが置かれていました。広々とした敷地内では、かくれんぼや宝さがしを楽しめます。

保育室の前に1週間の献立表が掲示されていました。訪問日の昼食は、サラダ・ハンバーグ・フライドポテト・フルーツ。おやつは、ブランマンジェ・フルーツ・ビスケットでした。給食やおやつはバラエティのあるメニューを工夫し、アレルギー食にも対応しているとのこと。

4歳以下の子どもたちにはシーフードの提供はしていません。

主な行事にソアレ(夏場のバーベキュー)やクリスマス会などがあり、保護者



玩具やおしゃぶりなどの私物入れ

Menu du 26 au 31 Août		
	DEJEUNER	GOÛTER
Lundi	Salade de riz Bœuf aux légumes Cassiole Pommes	Cassiole Biscuits
Mardi	Carottes au citron Fillet de boeuf Epaves de la croûte Pâtis maison	Tige Biscuits
Jeudi	Chien pour le déjeuner Pommes rôties Moules avec persil Pâtis de saison et riz	Gâteau persil et fromage Biscuits
Vendredi	Salade légumes Bœuf haché Pommes Cassiole	Pommes Biscuits

1週間の献立表

や高齢者も招待して世代間交流をしながら楽しまれています。

訪問を受け入れてくださった保育所所長のアンヌソフィーさんと高齢者施設スタッフのキャロリーヌさんに亀井団長がお礼の挨拶をした後、折り紙で作ったこまや風船、ストロートンボ、ピョンピョンガエルな



現地のスタッフと楽しい交流

ど日本からのお土産を手渡ししました。実演しながら遊び方を説明すると「9月になれば、バカンスが終わり子どもたちが保育所に戻ってくるので、遊ばせてもらいます」と、喜んで受け取っていただきました。この後の質問タイムでは詳しく丁寧に答えてくださいました。「幼稚園への引継ぎ」に関する質問に、「先入観を持たないよう、性格などは一切伝えず、子どもの可能性を無限に信じます」という答えが印象的でした。歴史や文化も異なる保育環境ですが、フランスでは、おおらかな愛情をもって子どもたちに向き合っていることを感じました。

(ギンガ保育園K・T、
第2長尾保育園T・O)

平

成22年4月に認定
こども園（幼保連携
型）として開園した摂津ひ
かりにここにこ保育園は、モ
ノレール南摂津が最寄駅。
定員は90人です。

学校法人成晃学院摂津ひ
かり幼稚園の敷地内に幼稚
園と保育園を併設すること
で、就学前の6年間の一貫
した保育・教育を提供され
ています。

「二人ひとりの子どもの
個性と自主性を尊重し、た
くましく生き抜く力を持っ
た子どもを育てる」ことを
目標とされています。

職員は希望と情熱をも
ち、「何事にも目を輝かせ
て」

大きなおうちで 一つのファミリーのように

秋の収穫を
幼・老ともに喜び合う

摂津市 摂津ひかりにここにこ保育園



稲刈り



田植え

（やる気）「感動や喜びに心
弾ませ（楽しい）」「進んで
体を動かす（健康）」を大切
に取り組まれています。

園の敷地に隣接された老
人施設との世代間交流も行
われています。

食育の一環として、小さ
な田んぼで稲を育てていま
す。施設を利用していま
おじいちゃん・おばあちゃ
んたちから、田植え・稲刈
りの手ほどきを受けます。

秋の収穫では、ともに喜び
合います。

乳児クラスから幼児クラ
スへ、2歳児から3歳児ク
ラスへと進級するときに
は、幼稚園の入園児と一緒



園児の様子

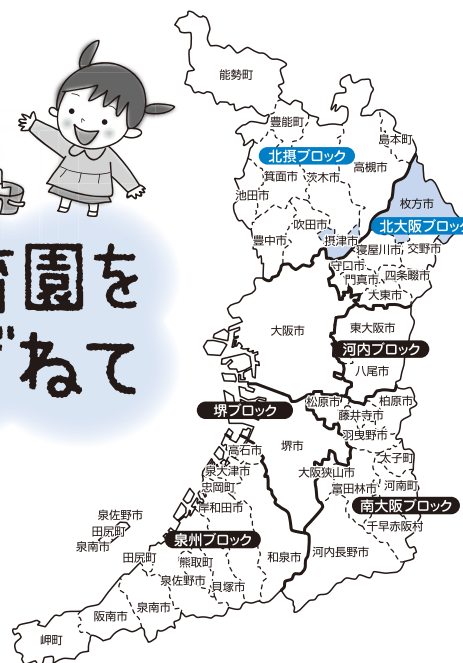
に入園式をします。卒園式
も同様です。その他の行事
も合同で行っています。

「大きなおうちで一つの
ファミリーのように」すべ
ての大人がすべての子ども
にかかわる大家族のような
つながりを心がけておられ
ます。（編集委員M・H）



保育園を
たずねて

479



七夕ではハート形のケーキが出ます

枚

方市民病院の近く
にあるつくし保育
園は、0〜2歳の定員26人。

平成16年、簡易保育施設か
ら社会福祉法人化され認可
保育園になるのをきっかけ
に、現在の地に移転しまし
た。

園の案内に「あかちゃん
のおうち」とあるように、
園内を見学したときはお昼
寝中で、「リビングで10人く
らいのあかちゃんが寝てい
る」という感じでした。

園内行事や地域の子育
て支援に利用するための
「ホール」があり、そこで

は3月の生活発表会、その
後の卒園式などさまざまな
行事が行われています。園
児全員と保護者の方から祝
福されて卒園する2歳児
は、とても幸せです。保護
者同士の結びつきも深まる
でしょう。一つの家で皆が
一つの大家族になる瞬間だ
と思います。

七夕の集いでは、調理員
がおりひめとひこぼしを描
いたケーキのような松風焼
きを作ってくれました。子
どもたちは大喜び。毎月の
誕生会では、作り物の大き
なケーキの前で、誕生日を
迎える園児一人ひとりがろ
うそくの火を消していきま
す。とても微笑ましく愛ら
しい姿です。

少人数・低年齢ですので、
アットホームな行事が他に
もたくさんあります。プー



誕生日には小さな園児が
ろうそくの火を消します

（編集委員J・H）

アットホームな あかちゃんのおうち

園内行事・地域子育て支援に
活用されるホール

枚方市

つくし保育園

育ちの長期視点と グループ・地域連携へ

「明日も行きたい！」
と思ってもらえる保育園に

八尾市

キリン第二保育園

近隣に姉妹園のキリン保育園があり、日常的な交流に加え、一時保育や病児保育、世代間交流（小・中・高・高齢者）などの事業や中学校区、地域教育協議会にも両園で参画され、地域交流の中核的役割も担われています。法人が運営する



色々な活動に
真剣に取り組む子どもたち

食育にも力を入れておられ、プランターを活用して四季折々の野菜を栽培。日々の活動を通して多くの発見や感動が生まれ、食べ物に関わっている全ての人への感謝の気持ちにつながるよう取り組まれています。

（編集委員S・S）

特別養護老人ホームや、同敷地内に併設されている母子生活支援施設との交流も活発だそうです。
「明日も保育園に行きたい！」と思ってもらえる保育園を目指して取り組まれています。



カラフルで新しい園舎

園が大切にしているのは、隣接する岸和田特別養護老人ホームとの交流を深め、お年寄りを敬う心を育てることに、日本の文化を大事

「思いやりのある子」を育てること、日本の文化を大事することです。
色彩豊かな外観を見ながら園舎に入ると、開放的な園庭を囲むテラスと優しい絵画が子どもたちを出迎えます。さらに、ご近所から寄贈していただいた大きなだんじりが玄関に置かれています。子どもたちは前で立ち止まり、目を輝かせながら眺めています。
園庭では子どもたちがミニだんじりを曳き、スコップをうちわに見立てて「だんじりまつり」を楽しんでいます。お祭りが大好きな年長児が取り組んでいるのが和太鼓です。運動会に向けて、今年度から種類の増えた太鼓を叩く姿はとても立派でした。
隣接する岸和田特別養護老人ホームとの交流を深め、お年寄りを敬う心を育てることに、日本の文化を大事

だんじり祭りが盛んな岸和田市。活気あふれる南海岸和田駅から徒歩10分、定員140人の東光保育園は、今年4月に藤井町へ移転。子どもたちの元気な笑い声が新しい園舎に響き渡っています。

園庭では子どもたちがミニだんじりを曳き、スコップをうちわに見立てて「だんじりまつり」を楽しんでいます。お祭りが大好きな年長児が取り組んでいるのが和太鼓です。運動会に向けて、今年度から種類の増えた太鼓を叩く姿はとても立派でした。

「大きくなっても誰にでも優しく、親切にできる子になって欲しい」そんな思いを込めて保育をされています。（編集委員Y・S）

「信頼・創造・貢献」「子育てを応援し、子どもの人権尊重と最善の幸福を目指す」を基本方針に、子どもたちが自分で考え、自分で選び、自分で行動する「生きる力の土台」を保育目標とされています。
子どもたちの状態をありのまま受け入れ、成長を長期的視点で捉えたうえで、月齢・年齢にとらわれず一人ひとりの発達状況やその日の体調と気持ちに寄り添える保育を目指しています。裸足や薄着と乾布摩擦などで身体を鍛えて、自然に親しみ、四季の変化に対応できる身体づくりを目指して、職員一丸となって取り組まれています。

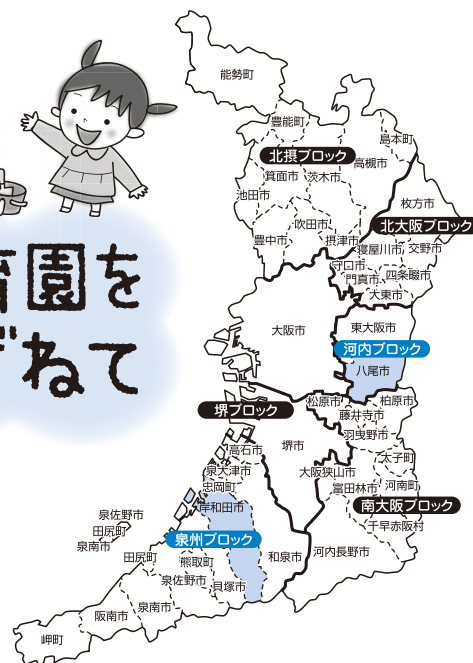


おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に制作



保育園を
たずねて

480



歌や手遊びのプレゼント

大切にしたい日本の文化
太鼓・ミニだんじり楽しむ

ひとにやさしく親切に
お年寄りを敬う心育てる

岸和田市

東光保育園

当初予算要望に 府から回答

平成26年度

「平成26年度大阪府当初予算に対する要望」（本誌9月号掲載）
について、府からの回答がありました。概要を紹介します。

は1町を除き、すべての市町村に権限移譲がなされ指導監督等の事務が行われる。

これまで大阪府では、府内の社会福祉法人に対する指導に格差が生じないよう、また円滑な権限移譲が行われるよう、各ブロック連絡会の幹事市を含めた「府・市法人監理・監督関係事務連絡会」において、情報の共有化や権限移譲に係る諸課題への対応について協議を行っていた。しかしこの間、すでに権限移譲された市町村において、大阪府の指導方針等が十分に引き継がれておらず、市町村間での格差が生じ、混乱を生じている地域が見受けられる。

府内の社会福祉法人に対する指導に格差が生じないよう、権限移譲後もこれまでの大阪府の指導方針等を市町村に十分に引き継ぐとともに、齟齬がないよう連携や指導等をさらに充実させたい。

府内の社会福祉法人に対する指導に格差が生じないよう、権限移譲後もこれまでの大阪府の指導方針等を市町村に十分に引き継ぐとともに、齟齬がないよう連携や指導等をさらに充実させたい。

【説明】

社会福祉法人の許認可や指導監督の権限について、「大阪府『地方分権改革』ビジョン」及び社会福祉法の改正により、平成25年度に

【府からの回答】
●大阪府福祉行政事務に係る事務処理の特例に関する条例改正及び、社会福祉法

の改正により、本年4月1日には社会福祉法人の設立認可及び指導監督等に関する事務処理の権限を、島本町を除き一般市及び町村へ移譲しました。

●権限移譲後において、市町村間で格差が生じることなく、府内統一した指導監督が行えるよう、政令市、中核市、各圏域ごとに設置したブロック連絡会幹事市の担当者が参加した府市連絡会検討ワーキングで議論・検討を行い、4月に指導監督共通実施方針を作成しました。

●また、指導監督を実施するにあたり、指導内容の平準化を図るため、監査時に使用する指導監査調査書（チェックリスト）も府下で統一したものを作成し、加えて、市町村職員の専門性の向上を図るため、5月に「社会福祉法人等指導監督関係研修」を実施してきました。

●大阪府及び市町村が実施する指導監督においては、法人側の意向を十分伺い、業務や利用者への支援に支障をきたさないように、市町村との調整、連携を図つてまいります。

指導監督において、市町村間で格差が生じた場合や課題等が確認された際には、府市連絡会や各圏域のブロック連絡会を通じまして、情報の共有化を図るとともに、社会福祉協議会が設置し、施設部会代表の委員が参画されている検証ワーキングにおいて意見を伺いながら、オール大阪として指導内容の平準化や課題の解決に取り組んでまいります。

子ども・子育て支援新制度の総合的かつ計画的な施行に向けて、地域の子育て支援ニーズがバランスよく適切に把握されるよう実施計画の策定にあたっては市町村に対し適正な助言及び指導をされたい。あわせて、保育士等の人材確保については、具体的かつ実効性ある対策を講じられたい。

【説明】

新制度の施行にあたり、実施主体は市町村としつつも、認可・認定等を行う大阪府の果たす役割は大変重要と考える。

今後各市町村において、「子ども・子育て支援事業計画」が作成されることとなるが、その過程の中で、各地域のニーズを踏まえつつ、新たな制度が円滑に進むよう大阪府として、市町村に対して適切な助言及び指導等をされたい。質を担保した量的拡大を実現するために、保育士等の人材確保に係る方策について検討されたい。

【府からの回答】

●子ども・子育て支援新制度の平成27年4月施行に向け、市町村においては、新制度の基本となる「子ども・

子育て支援事業計画」の策定や「子ども・子育て会議」の設置をはじめ、様々な事前準備が必要となっており、府としては、必要な事項について情報提供、意見交換及び、集約等を行うために、市町村をブロック別に分けた圏域会議を設けており、市町村が円滑に制度移行できるような支援してまいります。

●また、府の役割のひとつである保育士等の人材確保の施策を検討するにあたりまして、本年度中に府内の保育所などへの実態調査を実施することとしております。

子ども・子育て支援新制度の総合的かつ計画的な施行に向けて、地域の子育て支援ニーズがバランスよく適切に把握されるよう実施計画の策定にあたっては市町村に対し適正な助言及び指導をされたい。あわせて、保育士等の人材確保については、具体的かつ実効性ある対策を講じられたい。

スマイルサポーター フォローアップ研修会のお知らせ

【泉州ブロック】

日時：11月2日（土）14時～16時

会場：岸和田総合体育館

内容：社会資源、関係機関について知る

スマイルサポーターの認定を受けた方を対象に、今年度より各ブロックで開催します。各ブロックの開催予定を本誌でご案内いたします。

開催案内は、各ブロック内で行われますが、他ブロックの研修へご参加いただくことは可能です。他ブロックから参加を希望される方は事務局までお問合せください。（06-6762-9001）

北摂

地引網体験
職員夏季納涼会

毎年、さまざまな趣向が凝らされていますが、今年は泉南市の岡田浦漁港での地引き網体験。前日の予報

では降雨の可能性もありましたが、当日8月6日は雲ひとつない快晴でした。

漁港に隣接するサザンビーチでは、沖から網を引いた大きな漁船。その網で地引き網体験が始まりました。「オーエス！オーエス！」全員で力を合わせて



大漁に喜ぶ参加者

網を引き上げると、立派なタイが3匹も！タコやエビ、よく見るとサメまで。初めて触ってみて、なぜ「鮫

肌」と言うのかがよく分かりました。タコにそのままかぶりつく参加者もいて、タコスミでイクスが真っ黒に。

地引き網体験を終え漁港に戻ると、夕食の用意ができていました。獲れたての貝を網で焼くだけでなく、タコの炊き込みご飯や、魚の天ぷらなどがところ狭しと並べられ、とても豪華な

河内

「弁当の日」

台所から家族の絆

バーベキューでした。暑い日差しの下での納涼会でしたが、とても良い汗をかいてリフレッシュできました。今日の笑顔で、子どもたちと接していきたいと思いました。

(彩都保育園Y・K)

大阪府立図書館ライティホールで8月30日、東大阪市私立保育園と大阪ガス(株)主催の講演会がありました。「子どもが作る『弁当の日』」提唱者の竹下和男氏

はなちゃん、お母さんの亡くなった後も、お父さんのために料理をするというお話でした。

現代の若者の食生活の乱れは、子どものころ手料理を食べる習慣がなくなってきたこと、脳に良いからと朝から甘い物を食べさせる環境をつくってしまったことなど、大人に原因があると竹下氏。「弁当の日」とは、子ども自身が誰の手も借りずに作ることで、誰かのために作ってあげることが喜びにつながり、家族の役に立っていることを実感できるところにあります。

「『一家団欒の食事』があたりまえになる、②食べ物の『命』をイメージできる、③子どもたちの感性が磨かれる、④人に喜ばれることを快く思える、⑤感謝の気持ちで物事を受け止められる、⑥世界を確かな目で見つめられるようになる」それが竹下氏の夢だそうです。「弁当の日」を日本中に広め、食が育む温かい家族、子どもたちの未来を一緒に考えていきたいと思います。



たくさんの方が参加

①「一家団欒の食事」があたりまえになる、②食べ物の「命」をイメージできる、③子どもたちの感性が磨かれる、④人に喜ばれることを快く思える、⑤感謝の気持ちで物事を受け止められる、⑥世界を確かな目で見つめられるようになる」それが竹下氏の夢だそうです。「弁当の日」を日本中に広め、食が育む温かい家族、子どもたちの未来を一緒に考えていきたいと思います。

(玉串保育園 E・Y)

旬
「カジキを釣った！捌いてくれ！」

秋祭りの旬・味覚の秋

待つことは大嫌い?!何故なら、その待つ時間が勿体ないのである。でも、待つのが楽しい時もある。去る盆の土曜日、携帯に着信音。誰?登録外なので取らない。伝言あり「見老津沖でカジキを釣った!捌いてくれ!」と従兄。

よっしゃ! 鋸二丁・

出刃刺身包丁四本提げて関空マリナへ。計量、魚拓取りに結構時間が。長さ3・5尺、115^g。鰻の三尺モノを捌いた経験はあるが、どデカイカジキとなると初



▶長さ3・5尺重さ115^gの大物

かなか包丁が入らない。片身を切り離すのは一人では無理。汗だくの中、弟に手助けして貰い、漸く開きに。身は案外柔らかく、内側から包丁は入り易い。煉瓦3個ぐらいのブロックに切り分ける。残った直径

と寸断。2時間ほど要したが、達成感と共に著しい喉の渇きを感じた。

パレット上に何も残らず片付けたことに、釣人から大いに感謝された。大量のカジキの切身、我が園の職員用にと貰った特大保冷箱



▶捌いた後は達成感!

3センチの中骨に出刃が跳ね返る。またまた鋸で次々

が2つ。児童養護施設へ中身とともにお返し。施設でも後始末が大変だったみたい。刺身・フライ・ソテー・荒炊き:魚というより肉の感じ。

関空マリナでは年に10本ほど揚がる。従兄は3年ぶりと興奮。まあ次に釣つたとの連絡の際は、「予定がある!」と断わるつもり。あ〜しんど!!

さて、秋祭りの旬・味覚の秋。気候も良くなるし。全国大会のシーズン。日保は50周年、全保は人集まらんからと参加要請。お座なりの感覚での開催には、人集まらんわな今は過渡期。皆さんが聞きたいことを教えてくれるなら、お知らせだけで集まる。(H・N)